

生 活

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年 (調査冊数)
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書 ◆	生活 1 1 7 1 1 8	A 4 252	令和5年 (14冊)
4	大日本図書	大日本 ◆	生活 1 1 9 1 2 0	A 4 268	
11	学校図書	学 図 ◆	生活 1 2 1 1 2 2	A 4 変型 272	
17	教育出版	教 出 ◆	生活 1 2 3 1 2 4	A 4 260	
26	信州教育出版	信 教 ◆	生活 1 2 5 1 2 6	A B 232	
38	光村図書	光 村 ◆	生活 1 2 7 1 2 8	A 4 264	
61	新興出版社 啓林館	啓林館 ◆	生活 1 2 9 1 3 0	A B 286	

※ 「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示しています。

「採択資料1」【都立小学校調査研究資料(内容)】 都立立川国際中等教育学校附属小学校 生活

発行者の番号略称		巻	2 東書	4 大日本	11 学図	17 教出
内 容	a 自ら課題を設定する力の育成につながる課題の扱い	上巻	「はなをさかせよう」の単元では、「わたしのはなをさかせたいな。」「どんなせわがいいのかな。」「きれいにさいたよ。」など、課題の設定につながる記載がある。	「はなややさいとおおきくなってね」の単元では、「はなややさいでやりたいこといっぱい。」「はじめまして口さん。」「ぐんぐんおおきくなるよ」など、課題の設定につながる記載がある。	「わたしのあさがお」の単元では、「どのたねにしようかな。」「げんきにそだつてね。」「あつめがでたよ。」など、課題の設定につながる記載がある。	「きれいにさいてねわたしのはな」の単元では、「どこからめがでるのかな。」「どんなふうにおおきくなるのかな。」「どんなふうにかわっていくのかな。」など、課題の設定につながる記載がある。
		下巻	「どきどきわくわくまちたんけん」の単元では、「どんなところがあるのかな。」「どこに行こうかな。どうやって行こうかな。」「何が見つかるかな。」など、課題の設定につながる記載がある。	「わたしの町はっけん」の単元では、「春に見つけたキラリもうちど行きたいな。」「キラリ町たんけんの計画を立てよう。」「しゅっぱつ！町のキラリたんけんたい」など、課題の設定につながる記載がある。	「まちたんけん」の単元では、「こんなところ知ってるよ。」「たんけん計画を立てよう。」「たくさん見つけたいね。」など、課題の設定につながる記載がある。	「まちが大すきたんけんたい」の単元では、「おすめの場しよはあるかな。」「たんけんの計画を立てよう。」「何があるのかな。どんな人がいるのかな。」など、課題の設定につながる記載がある。
	b 日本の伝統・文化の扱い	上巻	「なつがやってきた」の単元の「こうえんでなつをさがそう」では、町の様子の中で日本の伝統的な食文化の店である蕎麦屋や和菓子屋を扱っている。	「あきだいすき」の単元の「あきをみつけよう」では、日本の伝統的な祭りである、「ころもまつり」や「やつしろみょうけんさい」を紹介している。	「あそびにいこうよ」の単元の「たなばたってしてるかな。」では、日本の伝統的な祭りである「高岡七夕祭り」を紹介している。	「きせつとなかよしはる・なつ」の単元の「なつやすみをげんきにすごそう」では、日本の伝統的な祭りである、「尾張津島天皇祭」、「八王子まつり」、「秋田竿灯まつり」を紹介している。
		下巻	「春だ今日から2年生」の単元では、「金沢百万石まつり」、「浜松まつり」、「このぼり」など、日本の伝統的な祭りや行事等を取り上げている。	「町のキラリをあつめよう」の単元では、訪問先として、日本の伝統的な食文化である和菓子屋を取り上げている。	「まちたんけん」の単元の「まちのきせつ」では、春は「岡田春まつり」、夏は「青森ねぶた祭」など、春夏秋冬の各地の日本の伝統的な祭りや行事等を取り上げている。	「まちが大すきたんけんたい」の単元の「わたしのまちの自まん」では、「大國魂神社」、「国営沖縄記念公園首里城公園」、「きりたんぼ鍋」など、日本の伝統的な建築物や食べ物等を取り上げている。
	c 学び方や調べ方の扱い	上巻	「はなをさかせよう」の単元で、「かあどのかきかた」や「かんさつのしかた」を記載している。また、巻末「かつどうべんりてちょう」で「かんさつしよう」や「コンピュータをつかおう」等を記載している。	「がっこうとなかよくなるう」の単元で、「はなしかためいじん」や「ききかためいじん」を記載している。また、巻末「手が見を出そう」や「どうぐをじょうずにつかおう」等を記載している。	「ものしりのうと」で観察の方法やまとめ方について記載している。巻末「まなびかたずかん」で、「みみやはなやてをつかたしめかめる」等を記載している。	「きれいにさいてねわたしのはな」の単元で、「さわる」、「くらべる」等を記載している。巻末「学びのポケット」で、「いろいろな見かたやかんがえかた」、「きろくしよう」等を記載している。
		下巻	「生きものなかよし大作せん」の単元で、「生きもののをしらべよう」を記載している。巻末「かつどうべんりてちょう」で「しらべようつたえよう」、「やってみよう考えよう」等を記載している。	「小さかったころの自分に会いにいこう」の単元で、調べるときの調査方法として、電子メール、電話、手紙、会って話を聞くを記載している。巻末「がくしゅうどうぐばこ」で「学び方名人話し合い名人」等を記載している。	「わたしたちの野さいばたけ」の単元で、「ふかふかの土にするよ」等を記載している。巻末「まなびかたずかん」で、「よそうする」、「くふうする」等を記載している。	「まちが大すきたんけんたい」の単元で、「よそうする」、「聞く」、「かぐ」等を記載している。巻末「学びのポケット」で、「つたえ合うとき」、「みんなの考えを出し合うとき」等を記載している。

「採択資料1」【都立小学校調査研究資料(内容)】 都立立川国際中等教育学校附属小学校 生活

発行者の番号 略 称		巻	26 信教	38 光村	61 啓林館
内 容	a 自ら課題を設定する力の育成につながる課題の扱い	上巻	「わたしのあさがお」の単元では、「たねをもらったよ」、「めをだしてね」、「あつめがでた」など、課題の設定につながる記載がある。	「さいてほしいなわたしのはな」の単元では、「どうやってまこうかな。」、「きのうとかわったところはどこかな。」、「こまつたときは、どうすればいいかな。」など、課題の設定につながる記載がある。	「わたしのはなをそだてよう」の単元では、「はやくめがでてほしいな。」、「おおきなあれ。」、「はなをじっくりみてみよう。」など、課題の設定につながる記載がある。
		下巻	「わたしたちがすむ町」の単元では、「みつけた」、「おみせやさん」、「こうみんかん」など、課題の設定につながる記載がある。	「まちをたんけん大はっけん」の単元では、「どこに行こうかな。」、「何が見つかるかな。」、「みんなにつたえたいことは、何だろう。」など、課題の設定につながる記載がある。	「とび出せ！町のたんけんたい」の単元では、「どこに行こうかな。」、「何があるかな。だれがいるかな。」、「どんなことを聞こうかな。」など、課題の設定につながる記載がある。
	b 日本の伝統・文化の扱い	上巻	「きせつのぎょうじ」では、日本の伝統的な祭りである「たんごのせつく」、「たなばた」、「おつきみ」などを扱っている。	「なつのはな いてみたいな、やってみよう」では、日本の伝統的な祭りである、「秋田竿灯まつり」、「阿波おどり」、「博多祇園山笠」などを紹介している。	「なつとなかよし」の単元の「たのしいなつやすみ」では、日本の伝統的な祭りである「はこだてみなとまつり」、「ひさどみほんづなひき」を紹介している。
		下巻	「冬とお正月」の単元では、「かきぞめ」、「まゆ玉づくり」、「小正月」など、正月の伝統的な行事等を取り上げている。	「もっともっとまちなんけん」の単元では、日本の伝統的な音楽であるお囃子を演奏する団体を取り上げている。	「とび出せ！町のたんけんたい」の単元では、訪問先として、日本の伝統的な食文化の店である和菓子屋を取り上げている。
	c 学び方や調べ方の扱い	上巻	目次では、パソコンなどで色々な植物や生き物を見ることができることを記載している。	「いきものとなかよし」の単元で、生き物の観察の視点として、「いろ、かたち」、「音」、「うごき方」等を記載している。別冊「ひろがるせいかつてん」で、「タブレットやデジタルカメラのつかいかた」等を記載している。	「生きもの大すき」の単元で、「かんさつしよう・きろくしよう」等を記載している。巻末「がくしゅうずかん」で、「タブレットをつかおう」、「かんさつしよう」等を記載している。
		下巻	目次では、パソコンなどで色々な植物や生き物を見ることができることを記載している。	「広がれわたし」の単元で、聞き方の方法として「メールをおくる」、「電話をかける」、「ちよくせつきく」等を記載している。別冊「ひろがるせいかつてん」で「インタビューをしよう」、「いろいろなれんらくほうほう」等を記載している。	「せかいでひとつわたしのおもちゃ」の単元で、「しゃしんやどう画で記ろくしよう」等を記載している。巻末「がくしゅうずかん」で、「しらべよう」、「記ろくしよう」等を記載している。

「採択資料2」【小学校調査研究(内容の総括表)】 都立立川国際中等教育学校附属小学校 生活

項目 発行者	a 学校、家庭及び地域の生活に関する内容			b 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容		c 自分自身の生活や成長に関する内容	d 校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関すること	e 発展的な内容
	学校生活に関わる活動	家庭生活に関わる活動	地域に関わる活動	うち動植物を飼育・栽培する活動		自分自身の成長に関する気づきの例		
				栽培植物の種類	飼育動物の種類			
東 書	75	34	97	20	14	24	174	0
大日本	109	41	88	20	13	31	68	6
学 函	82	42	90	26	15	16	119	0
教 出	73	47	84	21	12	41	78	6
信 教	104	16	76	2	7	14	31	0
光 村	56	36	92	29	19	24	70	0
啓林館	67	44	89	21	13	64	88	2
平均値	80.9	37.1	88.0	19.9	13.3	30.6	89.7	2.0

表中の平均値は、項目ごとの各発行者の平均を小数第二位で四捨五入した値を示している。

【各項目について】

- a 「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」では「学校生活に関わる活動」「家庭生活に関わる活動」「地域に関わる活動」について、言葉やイラスト、写真などで示されている箇所を表している。
- b 「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」のうち「動植物を飼育・栽培する活動」では、「栽培植物」と「飼育動物」の種類を表している。「栽培植物」は「アサガオ」や「ミニトマト」など、児童が自分で継続して栽培することを想定している植物の種類を表している。また、「飼育動物」は「ウサギ」や「カタツムリ」など、児童が自分で継続して飼育することを想定している動物の種類を表している。
- c 「自分自身の生活や成長に関する内容」では「自分自身の成長に関する気づきの例」について、本文や児童の記録カード例などの中に「自分が大きくなったこと」「自分でできるようになったこと」「役割が増えたこと」などが児童の言葉として示されている箇所を表している。
- d 「校外での自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関する内容」では、自然災害、交通災害、人的災害に対する安全確保に関する内容をイラスト、マーク、写真などで示している箇所の数を表している。
- e 「発展的な内容」では「発展的な学習内容であること」が本文やマーク等で明示している箇所の数を表している。

「採択資料3」【小学校調査研究（内容から抜粋）】 都立立川国際中等教育学校附属小学校 生活

発行者	東書	大日本	学図	教出	信教	光村	啓林館
防災自然災害の扱い	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
障害者理解に関する扱い	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
オリンピック・パラリンピックの扱い	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし
固定的な性別役割分担意識に関する扱い	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし

「採択資料4」【小学校調査研究(構成上の工夫)】 都立立川国際中等教育学校附属小学校 生活

	ア 冊子、単元の構成	イ 表記、表現	ウ 写真やイラスト	エ 主体的・対話的で 深い学びの実現に 向けた工夫	オ ユニバーサル デザインの視点	カ デジタルコンテンツ の扱い	キ その他
東書	・各単元の初めに、巻末「か つどうべんりてちょう」の関連 ページを示している。(上巻P 15他)	・児童の写真やイラストの多 くに吹き出しを付け、児童の 気持ちや発言を表現してい る。(上巻P12・P13他)	・校庭や野原、公園、通学路 等一つの町の写真やイラスト を用いて、季節の移り変わ りを表現している。(上巻P 42・P43他)	・「学びをふかめる」という コーナーなどで対話や体験 活動を通して学習を深める 児童の姿が具体化されてい る。(下巻P14・P15他)	・ユニバーサルデザインフォ ントを採用している。 ・カラーユニバーサルデザイ ンに配慮している。	・教材と関連する内容が掲載 されているウェブサイトにつ ながる二次元コードがある。 (上巻P1他)	・「ほんとうのおおきさいきも のずかん」を掲載し、実物と 同じサイズの動植物が見ら れるようにしている。(上巻巻 末)
大日本	・見開きの右下部に児童が 自分の感情を表現する「きも ちマーク」や考えを記入する 枠を示している。(上巻P3 他)	・児童の写真やイラストの多 くに吹き出しを付け、児童の 発言を表現している。(上巻 P18・P19他)	・季節に関する単元の初め のページに、見開き一枚の 写真を用いて、季節の様子 の特徴を表現している。(上 巻P50・P51他)	・振り返る場面を適切に位置 付け、児童が自分の考えを 広げ、深めることができるよ うにしている。(上巻P30・ P31他)	・ユニバーサルデザインフォ ントを採用している。 ・カラーユニバーサルデザイ ンに配慮している。	・教材と関連する内容が掲載 されているウェブサイトにつ ながる二次元コードがある。 (上巻P19他)	・単元間や巻末の「がくしゅう どうばこ」に資料を掲載し、 児童の知識・技能の習得を 図れるようにしている。(上巻 P8・9他)
学図	・見開きの左上部に、単元 における学習の進み具合が分 かるキーワードやマークを示 している。(上巻P14他)	・上級学年に向け、児童が やってみたいことを書き込め る枠を用意している。(上巻P 124他)	・カードへの記入方法を大き く拡大したものがああり、比 べるとえらといった考え方を 示している。(上巻P34・P35 他)	・発達段階に沿って、「はつけ んかあど」に児童の学び等を 表現している。(上巻P18他)	・ユニバーサルデザインフォ ントを採用している。 ・カラーユニバーサルデザイ ンに配慮している。	・教材と関連する内容が掲載 されているウェブサイトにつ ながる二次元コードがある。 (上巻P29他)	・「ものしりのうと」に、単元 に沿った遊びや栽培方法を 掲載している。(上巻P34～ 35他)
教出	・「なにをかんだかな」の ページに、巻末「学びのポ ケット」の関連ページを示し ている。(上巻P14他)	・単元の終わりに、児童が感 じたことを書き込める枠を用 意している。(上巻P20他)	・見開きの右ページ端に、 「ひんと」と「やくそく」をそ れぞれ別の色で示している。 (上巻P43他)	・単元の最後に、単元の学び を更に発展させるための「も しも」のコーナーを設定して いる。(上巻P39他)	・ユニバーサルデザインフォ ントを採用している。 ・カラーユニバーサルデザイ ンに配慮している。	・教材と関連する内容が掲載 されているウェブサイトにつ ながる二次元コード(まなび リンク)がある。(上巻P13他)	・「りかへのまど」「社会科へ のまど」に、発展的な内容を 掲載している。(上巻P103 他)
信教	・学習の特徴を表すマークを 設定し、目次と各単元の初 めにそれぞれ示している。 (上巻P2他)	・児童の気付きや体験の質 が高まるような吹き出し、 詩、作文等を掲載している。 (上巻P97他)	・季節に関する単元の初め に、4ページ分のイラストを用 いて、季節の風景を表現して いる。(上巻P27～P30他)	・児童が、自分の生活・成 長・地域との関わりを自覚で きるような振り返りの場面を 設定している。(上巻P100・ P101)	・カラーユニバーサルデザイ ンに配慮している。	・教材と関連する内容が掲載 されているウェブサイトにつ ながる二次元コードがある。 (上巻P2他)	・栽培植物と飼育動物につ いては、それぞれ一つの動 植物と、年間を通して関わっ ていく構成になっている。 (上巻P36～P43、P68～P73 他)
光村	・見開きの下部に、児童が活 動の中で考えを深めるため の手がかりとなる学び方のヒ ントを示している。(上巻P34 他)	・児童の写真やイラストの多 くに吹き出しを付け、児童の 発言を表現している。(上巻 P26他)	・各単元の扉ページに複数 の写真・イラストを掲載し、児 童が自由に話ができるように している。(上巻P20・P21他)	・全ての小単元に「ふりかえ ろう」を設け、児童が自分の 考えを広げ、深めることがで きるようにしている。(上巻P 23他)	・ユニバーサルデザインフォ ントを採用している。 ・カラーユニバーサルデザイ ンに配慮している。	・教材と関連する内容が掲載 されているウェブサイトにつ ながる二次元コードがある。 (上巻P26他)	・別冊「ひろがる せいかつじ てん」に多様な資料を掲載 し、児童が自分の目的に応 じて活用できるようにしてい る。(各巻末)
啓林館	・見開きの左上部に、単元 における学習活動が分かる言 葉を示している。(上巻P6 他)	・見開きの右ページに「でき るかな できたかな？」を示 し、資質・能力の「三つの柱」 に対応した振り返りができる ようにしている。(上巻P13 他)	・写真やイラスト等を使って、 児童の思考を可視化・構造 化する板書の例を掲載して いる。(上巻P72他)	・見開き右下に、「次の活動 を想起させる言葉」を示し、 児童の思いや願いを例示し ている。(上巻P3他)	・ユニバーサルデザインフォ ントを採用している。 ・カラーユニバーサルデザイ ンに配慮している。	・教材と関連する内容が掲載 されているウェブサイトにつ ながる二次元コードがある。 (上巻P18他)	・「がくしゅうずかん」に資料 を掲載し、児童の知識・技能 の習得を図れるようにしてい る。(各巻末)